

1.本校の教育目標

ふるさとを誇り 未来社会を切り拓く たくましい 心豊かな生徒

本校の目指す学校像：生徒が生き生き活動し安全で楽しい学校 教師が磨きあい努力している学校 地域に拓かれ連携協力し合う学校

育成をめざす資質・能力：言語能力 情報活用能力 問題発見解決能力など

①知識・技能：教科で得たものを活きて
働かせる課題発見解決能力

②思考力・判断力・表現力：社会の変化に主
体的に対応し学ぶ姿勢へ繋げる力

③学びに向かう力・人間性：持続可能な社会
を協働的・共感的に切り拓く力

2.本校の目指す生徒像

「自ら 気づき・考え・行動する生徒」～持続可能な社会を創る人～

「客観的に判断し正しく行動する生徒」「協働し意欲的に学び続ける生徒」「他者を尊重し意志持って行動する生徒」

校訓：進取不屈「自分の意志で進み物事に粘り強く取り組む」

3.重点目標 **自立した学習者の育成** 探究・体験学習 日常的な学級・生徒会活動

■学力向上 生徒の心の安定を図り「学びの実感がある授業」をつくる

自学自習力（生徒が主体的に学ぶ授業と家庭学習のサイクル確立 個別最適な学びと協働的な学び）

■生徒支援の充実 ユニバーサルデザインな学習環境の中で「安心で楽しい学校」をつくる

ユニバーサルデザインな学習環境 安心安全な学校 生徒支援体制の構築 不登校の減少

知 確かな学力

徳 豊かな心

体 規範意識 自己管理能力

学力向上の推進

- ①学習基盤としてのICT活用において「探究のサイクル」を取り入れた授業の実践
- ②「疑問等から課題解決する」「授業の振り返りから意欲的な学びにつなぐ」等を大事にした交流が生まれる授業
- ③地域人材・資源を活用し、人との関わりを体系的な探究活動を通して学び、生徒自ら考えて発信していく総合的な学習の時間
- ④「浦中かがやきログ」を活用し「自立した学習者」を育て生徒自ら学びに向かう環境を構築 **自己調整力の育成**
- ⑤特別活動における「クラスミーティング 話し合い活動」と各教科等との連携

心豊かな人間性

- ①互いに認め支え学び合い高め合う集団作り（学年・学級 部活動 異年齢集等）自己有用感
- ②生徒会主体の「あいさつ運動」「浦中宣言によるいじめ防止活動」「異年齢による『団』活動」の実践（自治意識の育成）
- ③ノー部活動デーを活用した地域ボランティア活動の奨励（かがやきログを活用しボランティア認定証の配布）
- ④共感的関係における積極的生徒指導の重視
- ⑤教育相談・生徒指導・特支教育の統合的支援の充実
- ⑥自己肯定感を高める掲示教育の実践
- ⑦安心安全な居場所づくり（ユニバーサルデザイン）

規範意識の向上

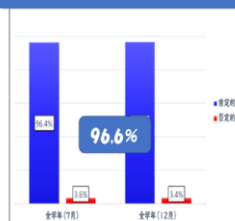
- ①かがやきログを活用した生活習慣の確立（よりよい生活リズム 体調等の自己管理 睡眠時間の確保 バランスのよい食事 心身の健康 生徒による時間管理能力の育成）
- ②定期的な教育相談の実施
- ③保護者・地域等の外部人材と連携した教育活動の強化と組織的な連携・協力体制の構築（コミュニティスクール活用）
- ④学校HP、てだっこプラス等を活用した情報発信
- ⑤毎月実施する「ネット安全教育」を各家庭へ配信し、家庭と連携した情報モラル教育の実践

協働を重視した地域連携・小中連携の展開

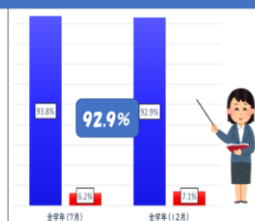
前年度の学校評価・アンケート等の結果

R6年度のアンケートから①

○授業においてICTを積極的に活用している



○わからないときは友達や先生に聞いたり、自分で調べようとしている。



R6年度のアンケートから②

○「めざす生徒像」を意識して行動を心がけている

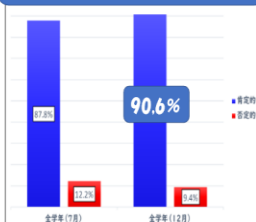


○自分にはよいところがある



R6年度のアンケートから③

○満遍中を誇りに思っている

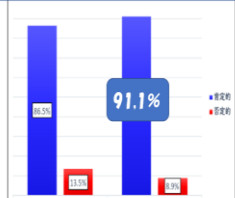


○校訓「進取不屈」自分の意志で粘り強く取り組むことを意識している

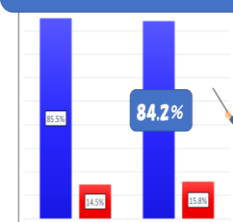


R6年度のアンケートから④

○交流(話し合い活動)を通して自分の考えを深めたり広げたいしている

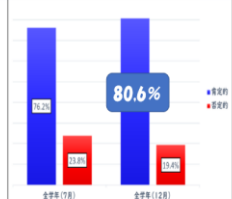


○授業では自分の考えを根拠を持って表現している

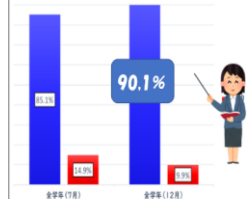


R6年度のアンケートから⑤

○振り返りからいしている新たに「問い」を見だし次の学習へ繋げようとしている



○授業では課題解決に向けて自分で考え取り組んでいる



R6年度のアンケートから⑥

○机やロッカーの整理整頓をしている

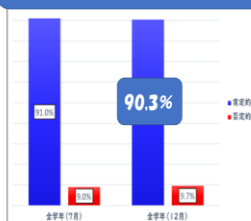


○学校の決まりを守っている



R6年度のアンケートから⑦

○先生はあなたのことを認めてくれている

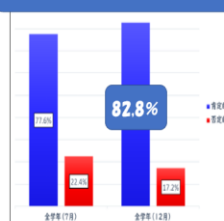


○学級みんなで話し合って決めたことなどに協力して取り組んで達成感を感じたことがある



R6年度のアンケートから⑧

○朝の学びの時間を計画的に活用している



○ネット安全教育で学んだことを活かして、情報モラルやSNS等のトラブルを意識して情報を活用している



○学校に行くのが楽しい

学年	肯定的 (Yes)	否定的 (No)
小学年(7年)	75.0%	25.0%
小学年(12年)	84.3%	15.7%

注目のポイント⑨

81.6%
↓
84.3%

○自分で考えて放課後の学習、家庭学習を行っている

学年	肯定的 (Yes)	否定的 (No)
小学年(7年)	65.8%	34.2%
小学年(12年)	84.3%	15.7%

最大のポイント⑩

65.8%
↓
81.2%

◆自分で考えて放課後の学習、**家庭学習**を行っている

R6
65.8% → 81.2%

◆不登校生徒の数

R6
32名

1-3-

1「学びの時間」の設定

- ① A日課（火水金）では登校してから15分間の『自学自習』の時間

※B日課：登校して朝の会が始まる前全て学びの時間

- ②「学びの時間」は『かがやきログ』を活用した個人学習（自学）の時間
③学習の内容を生徒自身が決め、計画を立て、実践する時間です。
④登校したら、まず自分の学習計画を確認して静かに「学びの時間」へ

※問題集・レポート・読書・宿題など自学10分早く登校して取り組むとさらに効果的（少しの時間でも積み重ねると大きな力になります）

■登校したら「学びの時間」■

2「ビューティフルデー」の設定

- ① B日課（月木）はSDGsの観点から「清掃なし」
②できるだけゴミを減らし、分別等して「汚さない」工夫に取り組む



○浦添中日課表の確認①○

日 課 表		
活動内容	A日課（火水金）	B日課
学びの時間	8:15 ~ 8:30	
職員朝会	8:20 ~ 8:30	
朝の会	8:30 ~ 8:35	8:15 ~ 8:20
1校時	8:45 ~ 9:35	8:30 ~ 9:20
2校時	9:45 ~ 10:35	9:30 ~ 10:20
3校時	10:45 ~ 11:35	10:30 ~ 11:20
4校時	11:45 ~ 12:35	11:30 ~ 12:20
給食準備	12:35 ~ 12:50	12:20 ~ 12:35
給食	12:50 ~ 13:10	12:35 ~ 12:55
片付け・清掃	13:10 ~ 13:30	ビューティフルデー【BD】
休憩時間	13:30 ~ 13:50	13:00 ~ 13:20
5校時	13:50 ~ 14:40	13:20 ~ 14:10
6校時	14:50 ~ 15:40	14:20 ~ 15:10
帰りの会	15:45 ~ 15:55	5校時 / 14:15 ~ 14:25 6校時 / 15:15 ~ 15:25
下校		
会議等	16:05 ~ 16:15	5校時 / 14:40 ~ 16:15 6校時 / 15:40 ~ 16:15
部活動終了	A期（3月～9月）18:40終了 B期（10月～2月）18:10終了 C期（11月～1月）17:40終了	19:00 下校 18:30 下校 18:00 下校
職員休憩時間	13:30 ~ 13:50 16:15 ~ 16:40	13:00 ~ 13:20 16:15 ~ 16:40

○浦添中日課表の確認②

日 課 表		
活動内容	A日課（火水金）	B日課
学びの時間	8:15 ~ 8:30	
職員朝会	8:20 ~ 8:30	
朝の会	8:30 ~ 8:35	8:15 ~ 8:20
1校時	8:45 ~ 9:35	8:30 ~ 9:20
2校時	9:45 ~ 10:35	9:30 ~ 10:20
3校時	10:45 ~ 11:35	10:30 ~ 11:20
4校時	11:45 ~ 12:35	11:30 ~ 12:20
給食準備	12:35 ~ 12:50	12:20 ~ 12:35
給食	12:50 ~ 13:10	12:35 ~ 12:55
片付け・清掃	13:10 ~ 13:30	ビューティフルデー【BD】
休憩時間	13:30 ~ 13:50	13:00 ~ 13:20
5校時	13:50 ~ 14:40	13:20 ~ 14:10
6校時	14:50 ~ 15:40	14:20 ~ 15:10
帰りの会	15:45 ~ 15:55	5校時 / 14:15 ~ 14:25 6校時 / 15:15 ~ 15:25
下校		
会議等	16:05 ~ 16:15	5校時 / 14:40 ~ 16:15 6校時 / 15:40 ~ 16:15
部活動終了	A期（3月～9月）18:40終了 B期（10月～2月）18:10終了 C期（11月～1月）17:40終了	19:00 下校 18:30 下校 18:00 下校
職員休憩時間	13:30 ~ 13:50 16:15 ~ 16:40	13:00 ~ 13:20 16:15 ~ 16:40

3「各委員会の時間」

- ①各種委員会の時間を設定。状況の確認だけでなく、共有の為審議・協議する時間として活用。
②日課表に位置づけ（4校時）
月：学推委員会 月：五者会（1校時）
火：企画委員会 水：教育相談等支援委員会
木：生徒指導 火：担当支援会（5校時）
③ベクトルをそろえる会議の焦点化
※丁寧な生徒支援体制への構築

4「ミニ/学年会・領域会議」の設定

- ①状況に応じて効果的に活用
②生徒指導等、早期対応・早期支援が可能に。
③職員共有の時間 チームとしての動きへ

5「各教科会」の充実（教科内共有）

- ①基本全教科週1回時程に位置づけ
②教材分析、指導計画、評価、テスト問題作成検討など主に検討・協議の場として活用。